

SASEBO OROSHI



DANCHI NEWS

佐世保 卸団地ニュース

発行／佐世保卸団地協同組合 編集／教育広報委員会 〒857-1162 TEL(0956)31-6333

URL <http://www.oroshidanchi.com> E-mail oroshidanchi@bi.wakwak.com

組合創立60周年記念式典・祝賀会

9月11日、ホテルオークラJRハウステンボスにおいて、佐世保卸団地協同組合創立60周年の記念式典及び祝賀会が開催された。組合員をはじめ国会議員、市長など政財界からも多数お祝いに駆けつけて頂き、関係者ら総勢101名参加のもと盛大に執り行われて節目を祝った。

記念式典では、まず橋高理事長が登壇し、「1社では困難なことも、集団化によって成し遂げる」という理念のもと、組合員全員の結束力でさらなる飛躍と発展を目指していくと力強く挨拶された。次に、60年の歴史をまとめたDVDを視聴し、これまで幾多の困難を乗り越え、地域の流通拠点として発展し続けてきた卸団地の歴史を振り返った。その後、衆議院議員・金子容三様、長



橋高理事長



衆議院議員・金子容三様

崎県知事・平田研様(ビデオメッセージ)、佐世保市長・宮島大典様より祝辞を頂戴した。

続いて感謝状並びに記念品の贈呈があり、商工組合中央金庫取締役常務執行役員・中塩浩幸様、及び十八親和銀行代表取締役専務執行役員・野中宏之様より橋高理事長へ贈呈された。また、佐世保卸団地協同組合から60周年を記念して、今年11月にオープンする「させぼ立神近代化歴史公園」にデジタルサイネージ3台を、数年後に新築される予定の「日宇地区コミュニティセンター」にピアノ1台を寄贈するため、橋高理事長から宮島佐世保市長へ目録が手渡された。



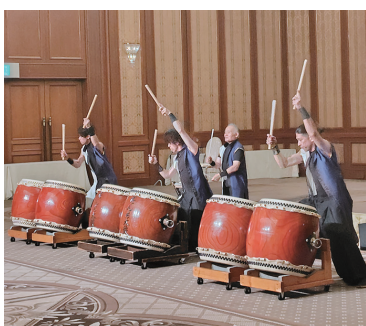
佐世保市長・宮島大典様



就任された小正芳史様による乾杯のご発声で祝宴が始まり、和やかな雰囲気の中で時が進んだ。歓談で賑わいをみせる中、祝宴の最後には、佐世保工業高校と佐世保商業高校のOB・OGを中心に結成された吹奏楽団「サセボサウンドクラブ」が登場！洗練された演奏力と笑いを誘う演出で出席者を魅了した。



中央会会長・林田邦彦様 商団連会長・小正芳史様



定期健康診断

9月8日～10日の3日間、組合会館において定期健康診断（集団健診）が行われた。健康維持・増進のため、組合員企業に勤務している方を対象に毎年9月に実施しており、今回は22社から378名が受診した。

健康診断の実施は労働安全衛生法上、事業主の義務であり、また、診断後に異常所見

があった場合にはその後の措置も求められる。普段から健康維持・増進に努めることも大切であるが、毎年定期的に健康診断を受診することで、病気の予防や早期発見につながる。組合も、定期的な健康診断の実施で組合員企業に勤める皆さんの健康意識向上に寄与していく。



卸団地「3ヶ月ウォーキング」が始まる

（9/1から11/30までの総歩数を競う）

今年も「3ヶ月ウォーキング」が始まった。昨年に続き2回目の実施となるこの事業は、組合員企業で働く従業員の運動不足解消や運動習慣のきっかけづくりとなるべく、新たな健康づくりの一環として取り組むもので、今回は139名（男性67名・女性72名）がエントリー。花王が提供している健康支持サービス「ホコタッチ」システムを利用し、9月1日～11月30日の総歩数を競う。

参加者に配った専用の歩行計と、参加者が所属する各企

業に1台ずつ設置した読み取りリーダーを通じて、インターネット経由で歩数を管理。表彰は個人表彰のみ（男女別）とし、総歩数の上位5名と飛び賞を設け、年明けの新年賀詞交歓会の場で表彰するようにしている。



専用の歩行計「ホコタッチ」

9月定例昼食会

9月7日、定例昼食会が開催された。今回はデザイナー兼AIクリエイターで「デザイナーヤマダケンタ」代表の山田健太氏をお招きし、AIを用いて業務の効率化を図るためのポイントを、参加者はスマートフォンを手に学んだ。

講話では、「AIを体感して可能性を信じること」、「AIを活用する業務を選定し、ルールを策定してAIを日常業務の道具として使えるようになること」、そして「社内特

有の課題を解決する」という一連の流れにおける実践スキルについてお話いただいた。



人を思う。未来を思う。

商工中金

佐世保支店
TEL 23-8141

安全運転競技大会

9月27日、佐世保大塔自動車学校において第54回安全運転競技大会が開催された。秋の全国交通安全運動の協賛事業として早岐地区安全運転管理協議会が主催するこの大会は、安全運転技術向上と交通事故防止を目的に行われ、今回は早岐警察署管内の16事業所から43名が参加。クランクやS字カーブ等がある教習所コースを走行し、一時停止による安全確認や脱輪の有無などの運転実技で腕前を競った。

また、アトラクションでは、県警の交通安全教育車（セーフティキャッチ号）、すなわち、運転適性検査機能を有する運転模擬縦装置（ドライビング・シミュレータ）を搭載した車両で、交通事故につながる危険箇所、悪天候、夜間の模擬運転で危険予測を体験し、反応速度と判断力をチェックした。そして大会の最後には、団体（男女別）・個人（男女別）・高齢者の各部門において優秀者が表彰された。

参加者においては、この大会で知り得た知識などを事業所へ還元してもらい、交通安全意識の高揚につなげていた。



卸団地あれこれ

「佐世保卸団地協同組合 3回目の危機について」

（その9）

南部土地の一角を給食センター用地として売却したが、すぐには建設されなかった。

東日本震災が平成23年に発生したため、予算がつかなくなったのである。私が嘘をついたと思われるのか、地主が心配して、給食センターが建設されない理由を問い合わせる電話があった。事情を説明したところ納得された。

給食センターが完成すると、その横に1,546坪の平坦地ができた。ここに太陽光発電所を建設するアイデアも出たが、様子を見てみると大和ハウス工業から太陽建機レンタルの建て貸しの打診があった。直近の案件よりも条件が優れていた。また、追加でビートスイミング裏の空き地も車両置き場として賃貸できることも良かった。これで南部土地は余すことなく活用でき、橋高理事長時代に2つ目の花が咲いたのである。

太陽建機レンタルに賃貸することで、組合の収支は良くなることを確信した。借入金利を入札するため長崎市の中小企業金融公庫を訪問したが、これで組合事務局は組合賦課金に頼ることなく給料を受け取

ることができると思ったら、その足取りは軽かった。入札の結果、商工中金より借入を行い、平成26年6月に賃貸開始となった。10月以降の下期の賦課金は徴収しないこととし、思惑通り現在まで継続している。

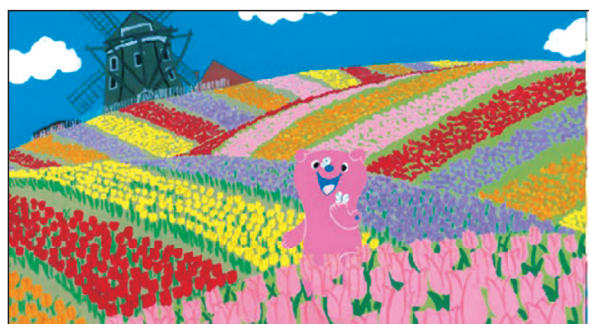
平成26年3月末で金融事業は廃止した。金融事業は事業として成立していないと銀行から指摘を受けたためである。平成26年3月末時点で、倒産跡地借入金ピークより5億1,400万円減少した8億4,000万円であったが、金融事業の廃止により銀行借り入れに移行できなかった組合員5先の特別貸付借入金8億1,300万円が新たに加算された。合計で16億5,300万円の借入金を組合は背負うことになったのだが、金融事業廃止により、これ以上倒産跡地借入金は増加しないことが確定した。銀行に借入金利の引き下げを申し込んでも、「倒産跡地借入金は返済できるでしょうけど、特別貸付借入金があるでしょう」と良い返事はもらえなかった。組合の収益は限られているので、確かに完済するには途方もない金額だったが、運が良かったのか、時の流れが良かったのか、倒産跡地や遊休不動産を売却することができ、その代金は返済に充当し、また収益からも毎年返済

した。その結果、令和8年9月末で借入残高は6億9,000万円になった。12年間で9億6,300万円を返済することができた。組合の資産も多いので（土地の含み益11億以上）、銀行の金利も下がり、第3回目の危機は完全に克服した。

本稿をもって「卸団地あれこれ」のコーナーは終了です。長い間ご愛読いただきありがとうございます。

イチネン自動車リース

社用車のリース契約は、先進のサービスを提供されるイチネンの「メンテナンスリース」を是非ご利用ください。



あなたのいちばんに。



十八親和銀行

人材マネジメント セミナー

～職場のハラスメント問題
とメンタルヘルス不調へ
の対応～

のご案内

【開催日】 令和8年11月6日(金)
【時 間】 13:30～15:30
【場 所】 組合会館2F大会議室
【対 象】 経営者・管理者
【受講料】 無料

主な組合行事予定（令和8年10月～令和9年5月）

◆予定している各種行事は、諸事情によって
延期もしくは中止になる場合があります。

※定例昼食会は、1・5月を除く毎月第1月曜に開催予定
※全員協議会は、4・6・9・11・3月の第3月曜に開催予定

（令和8年）
【10月】 防災管理委員会（27日(火)）
【11月】 人材マネジメントセミナー（6日(金)）
映画鑑賞会（10日(火)）
インフルエンザ集団予防接種（11日(水)）
クレーム対応研修（25日(水)）
外国人材採用セミナー（未定）
（令和9年）
【1月】 新年賀詞交歓会（5日(火)）
【2月】 新年懇親会（25日(月)）
【3月】 留学生対象企業説明会（未定）
【4月】 第54回ボウリング大会（12日(金)）
【5月】 普通救命講習（未定）
観桜会（未定）
新入社員教育講座（7日(水)）
通常総会・懇親会（17日(月)）
★1月に予定している新年懇親会は、18日↓25日に
変更となりました。



「クレーム対応研修」のご案内

【開催日】 令和8年11月25日(水)
【時 間】 13:30～16:30
【場 所】 組合会館2F大会議室
【対 象】 全域（一般職～管理職）
【受講料】 無料

インフルエンザ集団予防接種

お申込みされた方は、申請している時間帯に会場へ
お越しください。

【日 程】 11月11日(水)
【時 間】 8:30～16:00
※12区分のタイムテーブルにて実施
【場 所】 組合会館大展示場

佐世保卸団地協同組合さま

組合員企業さま特典

祭壇 御柩 骨壺

20%引き

社員さまの

ご家族も契約
割引が適用
できます！

2親等の方（配偶者含む）
まで幅広く適用されています。



最新情報満載

ホームページをご利用ください。



法倫會館 大塔斎場

〒857-1161

佐世保市大塔町 616 番 18 号

0120-53-4040

につせいの「小型脱臭器（ニオイヤーⅡ）」を1名にプレゼント!!

問題

ルールに従って全ての空きマスに数字を埋めてください。
最後に(A)マスと(B)マスに入った数字を足してください。

ルール

タテ9列、横9列のそれぞれに1～9の数字が1つずつ入ります。
3×3の太線で囲まれたブロックの中にも1～9の数字が1つずつ入ります。

答え

$$\begin{array}{|c|} \hline (A) \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|} \hline (B) \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \\ \hline \end{array}$$

★正解者の中より抽選で1名の方に標題の景品をさし上げます。

当選者の発表は、卸団地ニュース第592号にて発表、掲載致します。

★応募方法…住所氏名・電話番号・会社名を（ハガキサイズ）ご記入のうえ、
組合会館へ直接お持ち頂くか、又は郵送して下さい。

★応募〆切…10月30日まで必着有効

★応募先…佐世保市卸本町12-2 佐世保卸団地協同組合

★前回のクイズは応募総数22名中全員正解でした。厳正なる抽選の結果、次の6名
の方に、民俗工芸の「鳥獣人物戯画ふろしき（100×100cm）」をさし上げます。

岩佐裕子（藤村薬品）・大杉真理子（丸久）・岳本久美子（藪内薬品）

筒井理江（大松）・松尾和幸（大松）・グエン デイン カイ（日本エコネット）

*組合へ受取にお越し下さい。

6			9			4	
		(A)			1	8	
	3						2
		8					
1			8			4	6
9			4	2			
	8			(B)			5
	7						9
			1		7	3	